

第3学年 社会科 学習指導案

指導者 陸前高田市立小友小学校

教諭 平山 友紀

1 単元名 働く人とわたしたちの暮らし —工場で働く人と仕事—

2 単元について

(1) 教材について

本単元は、小学校学習指導要領社会科第3学年の内容(2)ア「地域には生産や販売に関する仕事があり、それらは自分たちの生活を支えていること。」、イ「地域の人々の生産や販売に見られる仕事の特徴及び国内の他地域などのかかわり」を受けて設定している。本単元は生産や販売についての学習内容となっており、小学校5年生の社会科の学習内容との系統性がある。

本単元で取り上げる「マスカットサイダー」は、陸前高田市内にある「神田葡萄園」という栽培から加工までの一貫生産を行っている工場で作られている商品である。まちの人たちの身近な商品で、作業工程には手作業と機械作業のどちらもある。このような工場や商品を教材として扱うことは、工場で働く人の工夫や努力、地域や自分たちの生活とのつながりについて学習することに適しているといえる。

(2) 児童について

児童はこれまでに「店で働く人と仕事」で、販売における工夫や努力、消費者の工夫や願いについて、お店を見学したりインタビューしたりして調べ、販売者と消費者のかかわりについて考える学習に取り組んできた。

児童は社会科の学習に意欲的に取り組んでいる。自分の生活経験をもとに積極的に発表する子が多く、社会科の学習を通して資料から大まかな情報をつかむ力がついてきている。しかし、資料の意味を考えたり、話し合いを通して自分の考えを深めたりしていくことについては十分でない児童が多い。また、相手に伝えるように自分の考えを表現したり、相手の考えを正確に受け止めたりすることについても十分とは言えない。また、児童は「マスカットサイダー」を飲んだことがあり、お店に並んでいるところも見たことはあるが、工場の仕事の様子や働く人の様子については、どのようなものかほとんど分かっていない。

そのため、生産の工夫や努力をとらえさせるには、見学してきたことを学習に反映させられるような資料や生活と結び付けて考えることができる指導の工夫が必要になってくる。

(3) 指導について

本単元の指導に当たっては、見学やインタビュー活動などの具体的な活動を通して生産の工夫や努力、地域とのつながり、工場と自分たちの生活とのつながりについて、主体的に調べられるようにしていく。

単元の導入では、マスカットサイダーを実際に飲み、どこで製造されているのか、どのように作られているのかに興味を持たせ、その後の工場見学の活動へと意欲を高めていきたい。工場見学では工場で働く人の話を聞いたり質問したりする活動を設定して、製造工程や働く人の思いを知るようにする。

展開場面では、工場で行われているさまざまな工夫や努力をとらえさせていく中で、それらがお客さんのことを考えて行われていることを実感させるようにしていく。そのために、見学に行った際に撮影した写真の資料などをもとに、自力解決を進めていく。資料から事実を読み取るだけでなく、読み取ったことがどのような工夫や努力につながるのかに気付かせたい。

単元の終末では、学習して分かったことや考えたことを仕事の工夫を伝えるちらしとしてまとめる言語活動を設定する。それぞれの仕事の工夫や他地域とのつながり、自分の生活とのかかわりについて表現させたい。また、単元全体を通して思いや考えを生かす言語活動については、自力解決で自分の考えを持ち、その後交流する場面を設定することで、自分では気付かなかった考えを友達の考えから気付かせ、理解を深めさせたい。また、終末では学んだことと自分の考えを結び付けてまとめる活動を設定する。

3 単元の目標

- (1) 「マスカットサイダー」づくりについて意欲的に調べ、「マスカットサイダー」づくりの仕事と自分たちの生活とのつながりを考えようとしている。【社会的事象への関心・意欲・態度】
- (2) 工場ではさまざまな工夫や努力により、衛生的で安全な製品を効率よく生産していることについて考え、適切に表現している。【社会的な思考・判断・表現】
- (3) 「マスカットサイダー」づくりについて、調べる観点にもとづいた適切な方法で調べ、分かったことを見学メモやノートなどにまとめている。【資料活用の技能】
- (4) 工場での「マスカットサイダー」づくりや働く人たちの工夫や努力、流通を通じた他地域とのつながり、地域とのつながりを大切に作る工場の人々の思いを理解している。【社会的事象についての知識・理解】

4 単元の指導計画 (全11時間)

言語活動

単元を貫く課題 ◎工場で働く人たちは、どのような工夫をして、仕事をしているのだろう。			
時	目 標	学 習 活 動	評価規準と評価方法
1	・実物の「マスカットサイダー」から気付いたことをもとに、「マスカットサイダー」づくりについて調べたいことを話し合う。	・自分たちの市でつくられている「マスカットサイダー」に興味を持ち、「マスカットサイダー」をつくる工場について調べたいことを考える。	・自分たちの市で作られているものに興味・関心をもち、それについて調べようという意欲をもつ。【関】(行)
2	・調べたいことを確かめ、調べ方を話し合い、工場見学の計画を立てることができるようにする。	・調べ方や調べる内容について話し合い、工場見学の計画を立てる。	・工場の仕事には、どのような工夫があるのかを予想し、学習問題を作ることができる。【思】(発)
3 5	・「神田葡萄園」を見学して、工場の様子や「マスカットサイダー」づくりの工程、働く人の役割についてとらえることができるようにする。	・工場で、生産工程の様子を観察したり聞き取ったりする。	・自分たちで話し合った観点にもとづいて見学したり、話を聞き取ったりしている。【技】(行・ノート)
6	・工場を見学したときにメモした内容をノートにまとめ、分かったこと、さらに調べたいことを確かめることができるようにする。	・工場を見学して分かったことを整理し、そこで分かったことをもとにさらに調べたいことを話し合う。	・見学で分かったことを観点に沿って出し合い、それらを分類したり、関連づけたりしながらまとめようとしている。【技】(ノート)
7 本時	・工場の設備や働く人の服装について調べ、工場では特に衛生に気を付けて生産していることに気付くことができるようにする。	・工場の設備や働く人たちの服装などを調べ、工場で働く人たちは、どんなことに気を付けながらマスカットサイダーをつくっているか話し合う。 言語活動 <広げる> 衛生のためにさまざまな工夫が行われている理由を考え、話し合う。 <生かす> ・1段落目には「衛生」の言葉を使って分かったことをまとめさせる。 ・2段落目には考えたことを書かせる。	・工場の設備や働く人の服装から、衛生に気をつけて仕事をしていることに気付いている。【思】(ノート)
8	・工場で働く人たちがさまざまな仕事を分担したり、交替で働く時間を調整したりしていることをとらえ、多くの人たちが協力して働いていることに気付くことができるようにする。	・「マスカットサイダー」づくり以外の仕事や、働く人たちの労働時間などについて調べ、工場で働く人々のさまざまな取り組みや工夫について話し合う。	・工場には、「マスカットサイダー」づくり以外にもさまざまな仕事をする人がいることや、働く人が働きやすいように、働く時間や設備などを工夫していることが分かる。【知】(ノート)

9	<ul style="list-style-type: none"> 製品の配送先や配送方法を調べて、自分たちの市と国内外の他地域とのつながりや工場の立地の工夫に気付くことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 製品の配送先、輸送のための工夫について調べ、気付いたことをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「マスカットサイダー」の配送先、工場の立地条件について地図や資料から読み取ったり、地図に表したりする。【技】(ノート)
10	<ul style="list-style-type: none"> 工場での環境の配慮や、「マスカットサイダー」づくりの歴史を調べることで、ものづくりの工夫や地域とのつながりについて気付くことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 「マスカットサイダー」づくりは、どのようにして続けられてきたのか工場の人から調べ、工場と地域とのつながりについて話し合い、「マスカットサイダー」づくりについてまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「マスカットサイダー」づくりについて学習したことを、キーワードをもとにまとめることができる。【思】(ノート)
11	<ul style="list-style-type: none"> 販売と生産の仕事を調べてきて分かったことや、考えたことなどをもとに、仕事の工夫を伝えるちらしにまとめさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 販売と生産の仕事について調べて分かったことを振り返りながら、それらを総合させたらしにまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 店や工場の仕事は、自分たちとかわりがあり、自分たちの暮らしを支えていることをちらしやノートに表現できる。【思】(ノート)

5 本時の指導

(1) 目標

工場の設備や働く人たちの服装について調べ、工場では特に衛生に気を付けて生産していることに気付くことができる。

(2) 評価規準

観 点	評 価 規 準
社会的な思考・判断・表現	工場の設備や働く人の服装の様子から、衛生に気を付けて仕事をしていることについて考え、表現している。

(4) 板書計画

工場で働く人たちは、えいせいのためにどことなくふうをしているのだろう。

工場働く人の服装の写真	予想 手を洗う ビンを洗う けんさをする	消毒の写真	ビンを洗う写真	ビンを洗う写真	お客さんに喜んでもらうため。安心して飲めるように。
埃はいらないように 髪の毛が入っていたら いやだ	⇒えいせい	えいせい	服装の写真	けんさの写真	

(3) 本時の展開

	学習活動及び学習内容	指導上の留意点・ 評価 (◎) 言語活動
問題の把握 5分	<p>1 前時の想起</p> <p>2 学習問題の提示</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>工場で働く人たちは、えいせいのためにどんな工夫をしているのだろう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の学習を振り返る ・工場で働く人が衛生について気を付けていることについて考えていくことを確認する。 ○工場で働く人の服装の写真 ・児童の言葉から学習問題を設定する。
問題の追究 30分	<p>3 予想</p> <p>見学したことをもとに気を付けていることを予想し、発表する。</p> <p>4 学習問題の追究</p> <p>(1) 資料から、工場で働く人が衛生のためにしていることを調べる。</p> <p>(2) 資料から考えたことを発表し合う。</p> <p>(3) さまざまなことが行われている理由を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客さんにおいしく飲んでもらうため。 ・お客さんがまた飲みたくなるように。 	<ul style="list-style-type: none"> ・予想を確かめるために、見学の時の写真が必要だということを確認する。 ・衛生について気を付けていることが分かる写真を選び、「何の写真か」、「気を付けていること」を記録する。 ○社会科見学の写真 ・考えたことを発表し、さまざまな工夫をして衛生に気を付けていることをおさえる。 ・それらの工夫は、お客さんに安全に飲んでもらうために行われていることを考えさせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>衛生のためにさまざまな工夫が行われている理由を考え、話し合う。</p> </div> <p>○工場の社長のインタビュー動画</p>
まとめ 10分	<p>5 学習問題のまとめ</p> <p>(1) 工場で働く人が気を付けていることについてまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>まとめ 例</p> <p>工場で働く人たちは、えいせいのために手を消毒したり商品の検査をしたりしてさまざまな工夫をしている。それは、お客さんにおいしく飲んでもらうためだ。</p> </div> <p>6 振り返り</p> <p>(1) 自分の考えを発表する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>工場の人がいせいに気を付けているおかげで、安心して飲めるのだなと思った。</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・1段落目には「衛生」の言葉を使って分かったことをまとめさせる。 ・2段落目には考えたことを書かせる。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◎「衛生」の言葉を使ってまとめ、自分の生活とのつながりについて考えている。(発言・ノート)</p> <p style="text-align: center;">【社会的事象についての思考・判断・表現】</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで調べたことをもとに、自分たちの生活と結び付けて考えさせる。